



鶏 鳴

イエスの言葉

『これは、あなたがたのためのわたしの体である。わたしの記念としてこのように行いなさい』

聖書(コリント前書11章24節)

牧師 河合裕志

イエスは最後の晩餐をとった時に不思議なことを行い、不思議なことを言った。イエスは『パンを取り感謝の祈りをささげてそれを裂き』ということをした。感謝の祈りは問題ないが『裂き』が気になる。平べったい丸いパンを裂いて12弟子に与えることをした。これって何か意味がある？

そしてこう言った。『これは、あなたがたのためのわたしの体である』。何とも思いがけない言葉。この裂かれたパンはわたしの体ですよ、あなたがたのための、と言う。

これってどういうこと？ それはイエスが明日金曜日に十字架につけられ殺されることを言おうとしたもの。イエスは十字架に釘づけられ6時間後に槍で脇腹を刺されたがこの死を「裂く」と言い表わした。

しかもそれは『あなたがたのため』だと。あなたがた、わたしたち人間のためにこのような死を遂げようとしているということをお願いしよう。どういうこと？

そしてイエスは『わたしの記念としてこのように行いなさい』と。「このわたしがあなたがたのために肉体を裂き死んだことを忘れずに、いついつまでも覚えてほしい。繰り返しパンを裂いて食べることをし

てほしい」。以来キリスト教会は2千年の間これを聖餐式として守り伝えて来ている。これが何と言ってもキリスト教礼拝の一番の特色。

それと合わせて式ではブドウ酒(あるいはブドウジュース)を飲むことをしているがこれはパン裂きに続くイエスの次の言葉による。『この杯は、わたしの血によって立てられる新しい契約である。飲む度に、わたしの記念としてこのように行いなさい』。これは杯を回し飲みした。(茶道の濃い茶のよう)今は銘銘小さな杯で頂いている。

『新しい契約』、意味深い言葉。これは600年前、預言者エレミヤに神が語った言葉に出て来る。『新しい契約を結ぶ日が来る』(31章)。これまでの契約は神の律法を守る者を神は祝福し受入れるというもの。しかし人間は神を愛し人を愛せよとの律法を守り通せなかった。これでは神に喜ばれない。そこで神は独り子イエスを世に遣わしこれに全ての人間の律法違反の罪を背負わせ罰した。これが十字架。今やイエスの十字架はわがためなりと信じる者の罪を神は赦し永遠の命を与えるというのが『新しい契約』。イエスはこれを自身の血・死により樹立してくれた。

集会案内

主日礼拝 : 毎日曜日午前10時15分
 主日夕拝 : 毎日曜日午後6時
 子どもの教会 : 毎日曜日午前9時
 中高青年会 : 毎日曜日礼拝後
 おしゃべり会 : 毎木曜日午前10時
 聖書を学ぶ集い : 第4水曜日午前10時